

ELEGANCE AND SPLENDOUR OF ART DECO

Kyoto Costume Institute, Jewelry Houses Cartier and Van Cleef & Arpels

展覧会開催のお知らせ

公益財団法人 京都服飾文化研究財団 (KCI)

2016年9月

[展覧会概要]

今秋、京都服飾文化研究財団 (KCI) はモスクワ・クレムリン美術館にて、**ELEGANCE AND SPLENDOUR OF ART DECO. Kyoto Costume Institute, Jewelry Houses Cartier and Van Cleef & Arpels 展**を開催する運びとなりました。

本展では、1910 年前半から 1930 年前後に花開いた芸術様式であるアール・デコの時代の衣装を中心に展覧いたします。当時、ファッションは世界中の芸術的要素と融合し、今日へと続く新しい衣服スタイルを生み出しました。ロシアや日本で歴史的に育まれた諸芸術もそのなかで重要な役割を演じています。今回、ロシアを代表する美術館であるクレムリン美術館において、京都服飾文化研究財団 (KCI) が展示するのは財団所蔵のアール・デコの時代の衣装やアクセサリー類、イラスト作品 120 点です。そのなかにはパリのオートクチュール・メゾンの豪華なドレスのほかに西洋に向けて輸出されたキモノが含まれます。さらにフランスの歴史あるジュエリー・メーカー、カルティエ社およびヴァン クリーフ&アーペル社の協力も加わり、2社が所蔵する当時の貴重な宝飾品も展示されます。本展はアール・デコ様式が芽生え発展した、優雅かつ華麗な時代の空気を再現するまたとない展覧会となることでしょう。

[開催概要]

題名：ELEGANCE AND SPLENDOUR OF ART DECO. Kyoto Costume Institute, Jewelry Houses Cartier and Van Cleef & Arpels

会場：モスクワ・クレムリン美術館

会期：2016 年 9 月 30 日～2017 年 1 月 11 日

入場料：500RUB

休館日：毎週木曜日

主催：モスクワ・クレムリン美術館、公益財団法人京都服飾文化研究財団、カルティエ社、ヴァン クリーフ&アーペル社

協賛：Rosbank, Novatek

[出展作品]

・衣装、アクセサリ類（京都服飾文化研究財団所蔵）

83点

ヴィオネ、ウォルト、シャネル、ドゥイエ、パキャン、パトゥ、ブエ姉妹、
フォルチュニイ、ペルージャ、ポワレ、ランバン、リバティ、ルシール、ルブー他

・ファッション・イラスト（京都服飾文化研究財団所蔵）

37点

『ガゼット・デュ・ボントン』誌、『モード・エ・マニエール・ドージュルドゥイ』誌
『フイエ・ダール』誌他

・ジュエリー、デザイン画、写真類（カルティエ社所蔵）

54点

・ジュエリー（ヴァン クリーフ&アーペル社所蔵）

24点

[展覧会カタログ]

京都服飾文化研究財団による論考および作品解説を収録したカタログ(ロシア語)を出版します。

論考：「The Art Deco Fashion in the collection of the Kyoto Costume Institute」

（京都服飾文化研究財団キュレーター石関亮）

論考：「The influence of the Japanese Art on the style of the Art Deco fashion illustration」

（京都服飾文化研究財団アソシエイト・キュレーター筒井直子）

[開催美術館について]

モスクワの中心に位置するクレムリンは、12世紀から続くロシアの政治、文化の中心地です。城壁内には大クレムリン宮殿、大聖堂広場、そして武器庫や鐘楼、宮殿を含む国立美術館「モスクワ・クレムリン美術館群」があります。同館にはロシア歴代皇帝の王冠や衣装、宝飾品をはじめ、宗教画や武具、世界各国からの献上品などの数々約 10 万点が収蔵されています。本展はこの美術館群のうち歴史的建造物の Assumption Belfry および One-Pillar Chamber の 2 か所を会場とします。

URL: <http://www.kreml.ru/>

[掲載写真のご使用について]

写真をご掲載頂けます際は、以下までご請求ください。

学芸課：新居（にい） nii@kci.or.jp

学芸課：福島（ふくしま） fukushima@kci.or.jp

〒600-8864

京都市下京区七条御所ノ内南町 103

京都服飾文化研究財団

TEL075-321-8011